



安心・安全な情報の島づくりをめざして

与論町役場総務企画課 ICT利活用推進室

今年7月、役場総務企画課内に、ICT利活用推進室を設置しました。ここでは、ICT利活用推進室のみなさんが、どのような仕事をしているか、紹介します！

ICT利活用推進室では、昨年、与論町内に光ファイバが開通されたことを受けて、ブロードバンドサービスをさらに便利に、そして安全に使うために、町民向けのパソコンセキュリティ講座やインターネット活用講座などを行っています。

また、町内の産業振興を図るために、島内の産物・資源を有効活用できる特産品開発や、生産者自らがネット販売できるシステムづくりのため、島内農家や加工業者などの聞き取り調査を行っています。

インターネットなどの情報サービスは、日々新しいものへとどんどん変化していきます。推進室の中島さんは、「与論島のような離島こそ、その進むスピードに遅れないこと、離島でもできることを確実に進めていくことが大切。しかしこのようなサービスは便利な半面、ネット詐欺やウィルスなど、知らない危険なことも沢山あります。パソコン講座などに積極的に参加して、安心・安全に活用してください。」と話してくれました。

今後とも、ICT利活用推進室業務への、町民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



ICT利活用推進室メンバーのみなさん。

「ICT」ってなに？

「Information and Communication Technology」の略で、「情報通信技術」を意味します。いわゆるIT (Information Technology: 情報技術) に代わる概念として近年注目されています。

Information 情報 Communication 相手に伝える Technology 技術

平成22年度 コミュニティ助成事業

平成22年度一般コミュニティ助成事業にて、茶花自治公民館に下記の備品が整備されました。

区分	一般コミュニティ助成	数量
品名	空調機 (3相200V) 140型	2台
	空調機 (3相200V) 63型	1台
	空調機電源工事	一式



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。



▲空調機 (140型) ▲空調機 (140型) ▲空調機 (63型) ▲空調機電源

財団法人 自治総合センターは、宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、コミュニティ活動に助成を行うことにより、コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報事業を行っています。

地域が育む「かごしまの教育」 県民週間

11月1日～7日 与論町内の小・中・高校にて

学校開放の行事などに参加することで、県民一人一人が「かごしまの教育」について考えようと、毎年11月1日～7日にこの週間を設定しています。

与論町内の小・中・高校では、全学年一斉に道徳授業を公開したり、地域の高齢者を招いて一緒に昔の遊びをしたり、相撲大会や文化祭を行うなど、さまざまな創意工夫を凝らした取組がなされ、多くの町民が学校を訪れました。

これからもワーチャタラ学校として、学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願ひします。

ヨロン・パナウルヘルスウォーク開催

11月14日 島内一円にて

11月に入って涼しい風の吹く中、参加者の皆さんは朝8時に茶花海岸をスタートし、与論島一周コースと半周コースを歩きました。

気の合う仲間と話をしたり、写真を撮ったり、のんびりと歩いてみると、普段は見逃がしてしまいう論島の魅力を体感できたのではないのでしょうか。

このパナウルヘルスウォークは、子どもから大人まで幅広い方に参加をしていただき、健康の維持や増進、ウォークを通じて島の心や自然を堪能することを目標に、毎年開催されています。



相撲大会 (那間小) 高齢者とのふれあい (茶花小)
道徳授業 (与論小) 文化祭 (与論中)

ハチ・マル・ニイ・マル

「8020運動」平成22年度表彰者をご紹介します。

氏名	集落	歯本数
沖島 忠重さん	茶花	22
町 福助さん	茶花	25
佐藤 まちさん	東区	26
岸本 愛子さん	古里	24
竹内 中森さん	東区	21
西田 フミさん	那間	25

平成22年度は、6名の方が「8020運動」の表彰を受けました。これからも丈夫で健康な歯を保ち、健康長寿を目指してください。表彰されたみなさま、おめでとうございます！



町 福助さん 佐藤まちさん 岸本愛子さん 竹内中森さん 西田フミさん

「8020運動」とは

なんでもおいしく食べるには、20本以上の自分の歯が必要になります。そこで、80歳において20本の歯を残しましょう！という運動です。